

第6編 財務

第1章 通則

○大隅肝属広域事務組合議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例

平成21年4月1日

大隅肝属広域事務組合条例第23号

肝属地区一般廃棄物処理組合議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例（平成12年肝属地区一般廃棄物処理組合条例第18号）の全部を改正する。

（趣旨）

第1条 この条例は、地方自治法（昭和22年法律第67号。以下「法」という。）第96条第1項第5号及び第8号の規定に基づき、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関し必要な事項を定めるものとする。

（議会の議決に付すべき契約）

第2条 法第96条第1項第5号の規定により議会の議決に付さなければならない契約は、予定価格1億5,000万円以上の工事又は製造の請負とする。

（議会の議決に付すべき財産の取得又は処分）

第3条 法第96条第1項第8号の規定により議会の議決に付さなければならない財産の取得又は処分は、予定価格2,000万円以上の不動産又は動産の買入れ又は売払い（土地については、1件5,000平方メートル以上のものに限る。）又は不動産の信託の受益権の買入れ若しくは売払いとする。

附 則

この条例は、平成21年4月1日から施行する。